

キャリア教育だより

群馬県立聾学校 進路指導部
令和7年7月18日発行 No.2

就労系障害福祉サービスを利用する人を対象に、10月から「就労選択支援」※が開始されます。これは、就労ニーズや能力、適性の評価、就労時の配慮事項等を整理し、自分に合った就労先や働き方を本人が選択できるようにするためのサービスです。一方、一般就労や進学を考えている人は、進路先の選択に向けて自ら情報を収集、検討して決定することがますます必要になってきています。

どのような進路を選択するにしても、さまざまな体験を通して達成感を味わったり失敗を経験したりすることが、自分について知り、将来について考えるきっかけになると思います。企業の方と話をすると、職場での人間関係やコミュニケーションでの躓きが離職の大きな原因になっているということです。是非、長期休業中にしかできないことに取り組み、自分自身について考える時間を大切にしてほしいです。



※現時点では、実施手順やサービス内容等、はっきりしていない点も多いので、詳細が分かり次第、情報を提供していきます。

◆幼稚園◆

6月14日(土)保育参観を行いました。土曜日だったので普段なかなか学校に来られないご家族の人がたくさん来てくれました。学部全員で遊戯室に集まり、親子ふれあい遊びをしました。お父さんの大きな背中にちょこんと乗ってコアラになったり、両手いっぱい広げたまま頭の上まで掲げあげてもらって飛行機になったりして、お父さんの力強さを感じていました。1年生のクラスでは、お父さんの得意なこと、2・3年生のクラスでは、お父さんのお仕事の話を伺いました。写真や実物を使って説明していただいたので子どもたちは真剣な表情で聞いていました。



◆小学部◆

4年生は、敷島浄水場と六供清掃工場の社会科見学に行きました。敷島浄水場では浄水場の仕組みやきれいな水を家庭に届ける仕組みを学びました。ろ過池の清掃という貴重な現場を見せていただきました。六供清掃工場では、ゴミの処分方法について知ることができました。清掃工場は、特別にクレーンでゴミを持ち上げる様子を見学させていただきました。

6年生は、6月26日(木)・27日(金)に東京方面へ修学旅行に行きました。TBSテレビや国会議事堂の見学ではスタッフさんや守衛さんの丁寧な説明で、テレビ番組の作られ方、法律や予算の決め方などを学ぶことができました。東京駅、東京タワーでも歴史や生活文化にふれたり、皇居外苑では、社会で学習した桜田門を見ることができたりし、学びの多い二日間になりました。



◆ 中学部 ◆

2・3年生は、6月4日（水）～6日（金）に京都への修学旅行に参加しました。少人数のため2学年合同での旅行でした。「歴史への興味関心を高め、伝統文化を知る」「集団生活や公衆道徳を体験から学ぶ」という目的のもと、生徒たちは多くの寺社仏閣・施設を見学しました。事前学習では見学先について調べ学習を行って理解を深め、旅行中はマナーを守って公共交通機関を利用しながら移動することができました。生徒達は、座禅などの体験学習もすることで、京都の歴史や文化を肌で感じる事ができました。そして、集団行動を通じて協調性を養う貴重な体験となったことと思います。



◆ 高等部 ◆

7月9日（水）企業採用担当者学校見学会に、20社、30名ほどの人事担当者が来校してくださいました。学校概要説明の後、3グループに分かれ、企業の方には生徒理解、生徒は自分の考えを伝えることを目的として懇談会を実施しました。生徒は事前に企業の業務内容を調べ、質問を準備して参加しました。仕事を進める際には「チームワークやコミュニケーションが大切であること」、「何かわからない時には質問すること」等、仕事に対する基本的な姿勢について聞くことができました。また、「時間通りの出勤、遅れる場合の連絡、笑顔を意識する」等、社会人としての就労生活の心構えについてもアドバイスをいただきました。生徒からは「日頃の体調管理の大切さを感じた」「向上心をもって色々な事に挑戦したい」「社会に出ると悩み事や不安な事もあるが楽しい事もたくさんあると感じた」「自分から伝える力、発信力を高めたい」等のとても前向きな感想が出されました。懇談会では企業の方から直接お話を聞くことができ、生徒にとって将来の就労生活をイメージする貴重な機会になったことと思います。



◆ 寄宿舎 ◆

5月2日（金）に学校周辺の地域清掃を行いました。当日は雨予報でしたが雨に降られることなく実施することができました。作業中には近隣の方から「ご苦労様」と声をかけられる場面もありました。清掃活動を通して、地域とつながり、進んで社会参加する力を育てています。

